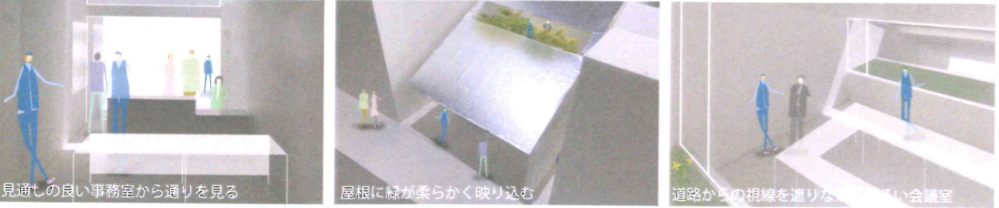


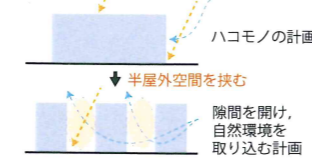
# シンボルとなる力強い架け橋

警察や地域住民、広島の光や瀬戸の風を受け、彩られる、  
広島の中央警察署にふさわしく新しい本通交番を提案します。

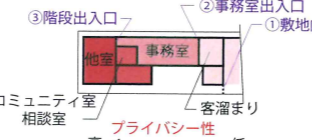


## テーマ1 「親しみやすさと力強さを備えた機能的な施設づくり」について

**広島の文化遺産がもつ構成を継承し、つながりをつくる全体計画**  
広島の文化遺産には半屋外空間が連なる厳島神社や、大きな広場とつながったピロティをもつ広島平和記念資料館があります。小さな建築の中に半屋外のバッファ空間を挟むことで自然環境を取込んだ多様な居場所をつくりだします。



**多重なセキュリティ計画**  
緊急時や不在時には3段階に分けたセキュリティにより、器物破損や備品盗難を抑制し、勤務員の安全な職務環境を整えます。相談室・コミュニティ室・仮眠室は必要に応じて個別に施錠できるようにします。

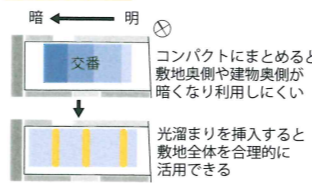


通路幅		
交番庁舎	1階	有効900mm
	2階	有効950mm
歩道から公務駐輪場まで		有効1150mm
公務駐輪場から通用口まで		有効950mm
公務駐輪場出入り奥行		有効1350mm

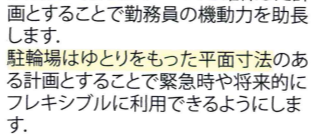
事務室は小さな間口なので少人数でも対面積が小さく、勤務員の安全を優先します

平面・断面計画  
**機動力を最大限発揮できる合理的な計画**

**光を取り込む配置計画**  
中央警察署は、中心市街地ならではの極小敷地であり、必要容積は低層であるため、周辺建物により敷地奥側につれて暗くなります。そこで建物を分割し光溜まりとなるバッファ空間を挿入することで明るい交番として計画します。



**機動力をつくる動線計画**  
勤務員の機動力を高め、安全な庁舎とするため、使用状況を踏まえ、ゆとりのある有効幅員を確保した廊下幅とし、回遊性のある平面計画とします。駐輪場への出入り、自転車の出し入れが迅速に行えるスペースを確保した計画とすることで勤務員の機動力を助長します。駐輪場はゆとりをもった平面寸法のある計画とすることで緊急時や将来的にフレキシブルに利用できるようにします。

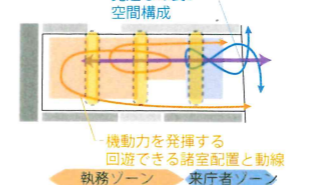


通路幅		
交番庁舎	1階	有効900mm
	2階	有効950mm
歩道から公務駐輪場まで		有効1150mm
公務駐輪場から通用口まで		有効950mm
公務駐輪場出入り奥行		有効1350mm

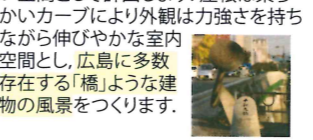
事務室は小さな間口なので少人数でも対面積が小さく、勤務員の安全を優先します

平面・断面計画  
**機動力を最大限発揮できる合理的な計画**

**平面計画**  
来庁者にも勤務員にも明快でユニバーサルな空間構成となるように諸室を入れ子構造とし、レイヤー状に視線の抜ける平面計画とします。プライバシー性の高い諸室を奥へ配置し、シーンが奥へと連続する構成とし、シーンが奥へと連続する構成とします。



**断面計画**  
深い軒先を街並みの壁面位置と合わせることで周辺環境との調和を図りながら、街に対して圧迫感のない開放的な佇まいとします。会議室は軒で視線を遮り、秘匿性の高い空間として計画します。屋根は柔らかなカーブにより外観は力強さをもちながら伸びやかな室内空間とし、広島に多数存在する「橋」のような建物の風景をつくります。



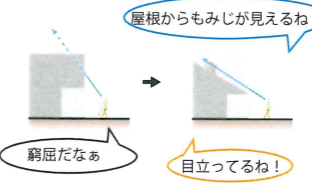
通路幅		
交番庁舎	1階	有効900mm
	2階	有効950mm
歩道から公務駐輪場まで		有効1150mm
公務駐輪場から通用口まで		有効950mm
公務駐輪場出入り奥行		有効1350mm

事務室は小さな間口なので少人数でも対面積が小さく、勤務員の安全を優先します

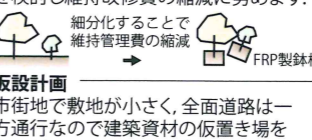
平面・断面計画  
**機動力を最大限発揮できる合理的な計画**

## テーマ2 「周辺環境と調和した良好な景観の形成に資する魅力ある施設づくり」について

**ヒューマンスケールの半屋外**  
敷地は商業地域で無駄のあるハコのような建物が多く存在する地域です。本計画ではアプローチの土間や坪庭から街に対して立体的なオープンスペースをつくることで街に豊かさをつくりだし、親しみのある施設を目指します。



**維持管理計画**  
植栽はモジュール化したプランターに入れ、交換や手入れのしやすい計画とします。また、植栽のない状態でも光溜まりを建物内部に取り込んだ力強い建築を目指します。外装材には高耐久性能素材を検討し維持改修費の削減に努めます。

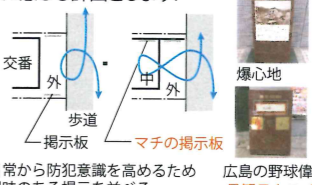


通路幅		
交番庁舎	1階	有効900mm
	2階	有効950mm
歩道から公務駐輪場まで		有効1150mm
公務駐輪場から通用口まで		有効950mm
公務駐輪場出入り奥行		有効1350mm

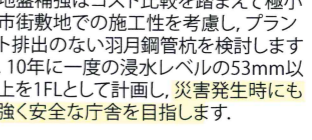
事務室は小さな間口なので少人数でも対面積が小さく、勤務員の安全を優先します

平面・断面計画  
**機動力を最大限発揮できる合理的な計画**

**街とつながるマチの掲示板**  
掲示板を内部にも設置することで人々を引き込みやすくします。道路面には広島を解説する景観デクスチャの継承した「マチの掲示板」を設置し、視覚的なつながりをもたせながら内部の防犯掲示を連続して見せることで身近に感じる計画とします。



**構造計画**  
耐火性・遮音性・耐久性に優れたRC造とし、耐震壁(W300)と梁(梁間5500)による門型のシンプルな壁式RC構造を採用します。非耐力壁は乾式工法でコスト削減に努めます。地盤補強はコスト比較を踏まえて極小市街敷地での施工性を考慮し、プラント排出のない羽月鋼管杭を検討します。10年に一度の浸水レベルの53mm以上を1FLとして計画し、災害発生時にも強く安全な庁舎を目指します。



通路幅		
交番庁舎	1階	有効900mm
	2階	有効950mm
歩道から公務駐輪場まで		有効1150mm
公務駐輪場から通用口まで		有効950mm
公務駐輪場出入り奥行		有効1350mm

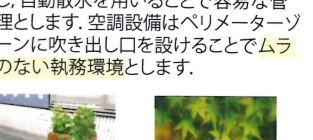
事務室は小さな間口なので少人数でも対面積が小さく、勤務員の安全を優先します

平面・断面計画  
**機動力を最大限発揮できる合理的な計画**

**素材計画**  
周辺地域に多用されている歩道の舗装と近似色をアプローチ舗装に使用し、街に連続した交番として計画します。小さな丘のような屋根は金属パネルを採用し、街の賑わいを柔らかく映り、広がりをつくるよう計画します。コンクリートは高耐久塗装仕上げとライフサイクルコストの削減に努めます。



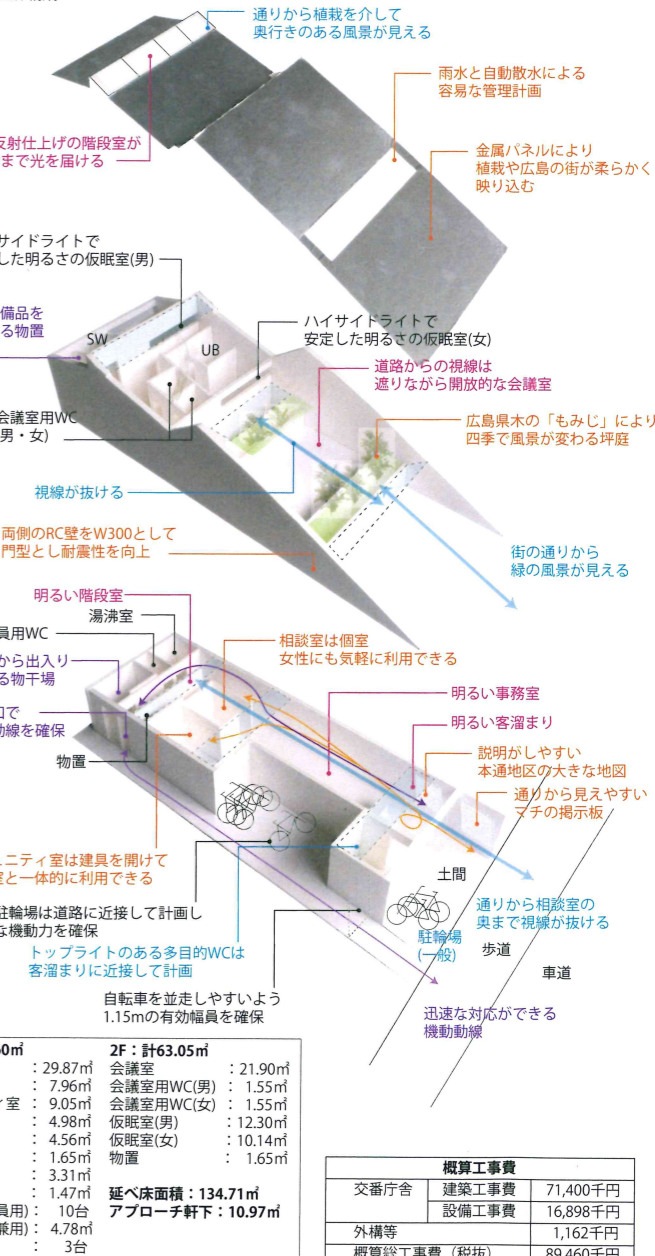
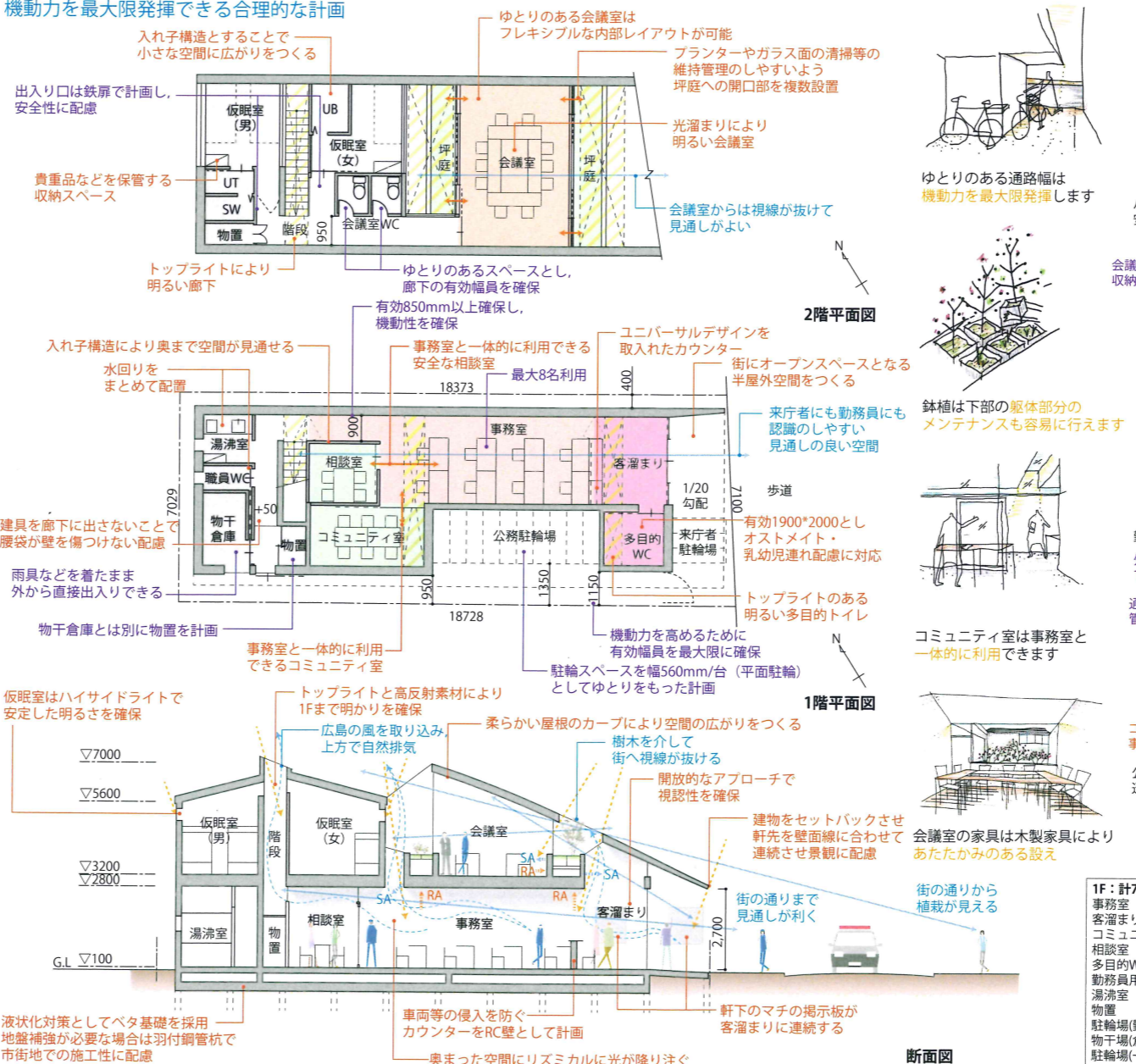
**設備計画**  
瀬戸内の気候や日の光など広島の自然環境を、3つバッファ空間が建築内部に引き込み、自然採光・自然通風を行います。県木であるもみじや成長が遅く耐候性・対陰性の強い植栽を選定し、自動散水を用いることで容易な管理とします。空調設備はペリメーターゾーンに吹き出し口を設けることでムラのない執務環境とします。



通路幅		
交番庁舎	1階	有効900mm
	2階	有効950mm
歩道から公務駐輪場まで		有効1150mm
公務駐輪場から通用口まで		有効950mm
公務駐輪場出入り奥行		有効1350mm

事務室は小さな間口なので少人数でも対面積が小さく、勤務員の安全を優先します

平面・断面計画  
**機動力を最大限発揮できる合理的な計画**



1F: 計71.660㎡		
事務室	: 29.87㎡	
客溜まり	: 7.96㎡	
コミュニティ室	: 9.05㎡	
相談室	: 4.98㎡	
多目的WC	: 4.56㎡	
勤務員WC	: 1.65㎡	
湯沸室	: 3.31㎡	
物置	: 1.47㎡	
駐輪場(勤務員用)	: 10台	
駐輪場(倉庫兼用)	: 4.78㎡	
駐輪場(一般)	: 3台	

2F: 計63.05㎡		
会議室	: 21.90㎡	
会議室用WC(男)	: 1.55㎡	
会議室用WC(女)	: 1.55㎡	
仮眠室(男)	: 12.30㎡	
仮眠室(女)	: 10.14㎡	
物置	: 1.65㎡	

延べ床面積: 134.71㎡	
アプローチ軒下	: 10.97㎡

概算工事費	
交番庁舎	71,400千円
建築工事費	16,898千円
設備工事費	1,162千円
外構等	89,460千円
概算総工事費(税抜)	89,460千円